

創エネ神戸は、地球温暖化防止のために ①市民共同発電所のモデルとなる「カレッジ発電所」
②再生可能エネルギーの調査研究・普及活動 ③子どもへの環境教育活動 を進めます。

1、再生可能エネルギーの調査研究と普及活動

(1) シルバーカレッジ生活環境『卒業生の活動を知る』授業で創エネ神戸の活動紹介

12月9日10時30分～11時15分に、シルバーカレッジの教室にて、生環コース2年生に対して、創エネ神戸の概要、活動内容および手作りソーラー発電について、紹介しました。講義と共に、ソーラーオルゴール、ソーラー風車、および 手作りソーラー発電の実物を紹介しました。



(2) こうべ脱炭素社会づくり研究会の脱炭素社会づくり（こうべ）セミナーに参加

創エネ神戸はこうべ脱炭素社会づくり研究会にも参画しています。

11月19日25日13時30分～16時30分 しあわせの村 研修館 大会議室にて開かれた脱炭素社会づくり（こうべ）セミナー（第2回）に7名（第3回）に9名が参加しました。

「脱炭素社会づくり」のビジョンを理解し、構築していく手法を学習し実践していくためのセミナーでした。（11月6日に第1回が開かれました）



詳細は添付資料を参照ください。

2、子どもへの環境教育活動

(1) 12月27日10時～12時に、須磨区の松尾地域福祉センターにて、エコタウン出前エコ教室「ソーラーオルゴールを作ろう！」を開き、15名が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。その後、ハサミやのりを使用してオルゴール箱を完成し、カラーマジックで思い思いに絵を描いたスピーカーパネルを取り付け、ソーラーパネルとオルゴール回路、スピーカーを組み立てました。



「手作りソーラー発電の説明」も実物を見せながら行いました。



詳細は添付資料を参照ください。

(2) 1月6日10時～12時に、東舞子学童保育コーナーにて、出前エコ教室「ソーラー風車をつくろう！」を開き、小学3・4年生の児童15名が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。その後、ソーラーハウスと風車小屋を作成し、ソーラーハウスにソーラーパネルと白いプレートに絵を描いて取付け後、スチロールの台の上にソーラーハウスと風車小屋を組み立て、リード線をつなぎました。最後に風車を取り付けて完成しました。



詳細は添付資料を参照ください。

(3) 2022年度の実施計画

神戸こどもエコチャレンジ21倶楽部（児童館向け）、神戸エコタウンまちづくり活動（福祉センター他向け）、しあわせの村での夏休み工作塾、あさひ児童館、こうべ環境未来館、などの個々について実施内容の検討を行っています。

2022年度から新たに、ひょうご出前環境教室講座へも応募しました。

具体的な工作のメニューは、「ソーラー風車」「ソーラーオルゴール」「風力発電」「ソーラークッキング」などについて検討中です。

3、カレッジ発電所

(1) あさひ・カレッジ発電所は2021年も順調に発電しています！

市民共同発電所のモデル1号機である、西区のあさひ保育園に設置された「あさひ・カレッジ発電所」は、次に示すように、2021年1～12月は予想値の117%で発電しています。

	予想値 A kWh	実績値 B kWh	B/A %
9月分	2401	3481	103
10月分	2211	2839	128
11月分	1738	2328	134
12月分	1639	2083	127
1～12月	28770	33684	117



発電状況をWebモニタリングサービスでウオッチして異常がないかの確認作業を継続中です。

(2) 児童館への太陽光発電の設置

児童館について、グーグルマップを使用して、屋根の状況を調査し太陽光発電の設置案を作成することを進め、すべての区について完了しました。



11月30日に神戸市環境局 環境保全課 環境都市課を訪問して、「オンサイトPPAによる児童館への太陽光発電設備の設置」の提案を行いました。

市民共同発電所の設置候補として、私立保育園・各種学校などに対して、創エネ神戸の活動を紹介し、設置案、収支計算などを提示するなどの打ち合わせを継続して行っています。

4、再生可能エネルギーによる市民共同発電や子どもへの環境教育活動に関心がある方と一緒に活動をしていただける方を募集しています。

ご連絡先は次の通りです。 ご参加をお待ちしています。

創エネ神戸 代表 山田 通裕 (生環 18 期) ☎:090-7895-5479

メールアドレス: souenekobe@yahoo.co.jp

(2022年1月発行 広報 岡本紘一 生環18)